

第370号 (平成30年12月1日(土)発行)

発行所

京都女子大学 宗教部

京都市東山区今熊野北日吉町35
電話 075 (531) 7074

華利陀分



仏への道

名誉教授 秋本 勝

本学は長年にわたって仏教教育をその根幹に置いてきました。これからそれは変わることなく続くでありましょう。その願ってやみません。なぜなら、仏教を知らずに生きていくと、ただこの世で欲しいものを追い求め、それを得ること以外に幸せはないと思ってしまう。やがてそれは欲望を満たすことだけに夢中になってしまふからです。また、そのような自分では気づかない姿が見えてくるのは、仏教に耳を傾けることでしか有り得ないと思うからです。

ここで少し余談です。ユダヤ教徒の国と言われるイスラエルはこのエルサレムを首都だと主張しています。国連は三宗教の聖地であることからこれを認めず、テルアビブをイスラエルの首都としています。最近、アメリカのトランプ大統領はエルサレムをイスラエルの首都だと、アメリカ大使館をテルアビブからエルサレムに移転しました。これは政治学的な問題である一方、ユダヤ教とキリスト教との関係がより密接であることと示しているようにも見えます。

それはさておき、キリスト教とイスラム教との大きな違いの一つは、イエスは救世主キリストであり父なる神と一体であるとするのに対して、ムハンマドはアッラーの神そのものではなく預言者とする点でしょう。

これら二宗教も人間の不完全性が前提になって見えてくる。そのような姿は自分だけでは気づくことが難しいものです。仏の教えに触れて初めて見えてくると言ってもいいでしょう。

その後、「像法」の時代、「末法」の時代が続くとされています。それは「教・行・証」(教えとその実践とそれによって得られる境地)が備わっているか否かによって区別される。像法の時代には教・行のみが、末法の時代には教のみが残るとされるのです。正法と像法の時代は各々五百年から千年続き、末法は一万年続くと言われています。

期末試験の監督をしていて気付いたことがある。試験時間の終了に近づくとき、何人かの学生が試験を終え教室を出て行く。そのとき、退出する学生らが片手にバッグを持ち、空いた方の手に何かを握り締めて静かに教室を出て行った。よく見ると、試験解答中にでた消しゴムのかすをそとと集め、片手に握りしめて教室をあとにしていたのである。学生たちはごく自然に当たり前のこととしてその行為を行っていた。本学の、おそらく女性教員らにそのようにしつけられたのであろう。最初は意識的にしていた行為が、無意識の動作として、あたりまえのこととしてあらわれた。この行為は、後で同じ机を使う他の学生が気持ちよく試験に臨むことができる。

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

本師源信ねんごろに
一代仏教のそのなかに
念仏 門ひらきてぞ
濁世末代をしへける
〔高僧和讃〕源信和尚
第二首

仏教は宗教の一つとされています。特に世界の異民族の間に広く信仰をもち取ったという意味で、世界三大宗教の一つに数えられていることは周知の通りです。ただし、キリスト教・イスラム教と仏教とで一つの大きな違いがあります。それは、前二者は人間をはるかに超越した全知全能なる唯一絶対の神を不完全な人間が信じ仰ぐ教であるのに対して、仏教は不完全な人間が仏に成れる教であるという点です。キリスト教とイスラム教は、ある意味で親類同士と見られることもあり、唯一絶対の神を仰ぐという点もそうですが、聖地が同じ場所エルサレ

ムにあります。また、キリスト教はユダヤ教をルーツとしているともされ、エルサレムは、元々ユダヤ教の聖地でもあるので、二つの世界宗教と一つの民族宗教が相互に深い関係を持ち、聖地がエルサレムに集中するところとは興味深い点です。

ここで少し余談です。ユダヤ教徒の国と言われるイスラエルはこのエルサレムを首都だと主張しています。国連は三宗教の聖地であることからこれを認めず、テルアビブをイスラエルの首都としています。最近、アメリカのトランプ大統領はエルサレムをイスラエルの首都だと、アメリカ大使館をテルアビブからエルサレムに移転しました。これは政治学的な問題である一方、ユダヤ教とキリスト教との関係がより密接であることと示しているようにも見えます。

それはさておき、キリスト教とイスラム教との大きな違いの一つは、イエスは救世主キリストであり父なる神と一体であるとするのに対して、ムハンマドはアッラーの神そのものではなく預言者とする点でしょう。

期末試験の監督をしていて気付いたことがある。試験時間の終了に近づくとき、何人かの学生が試験を終え教室を出て行く。そのとき、退出する学生らが片手にバッグを持ち、空いた方の手に何かを握り締めて静かに教室を出て行った。よく見ると、試験解答中にでた消しゴムのかすをそとと集め、片手に握りしめて教室をあとにしていたのである。学生たちはごく自然に当たり前のこととしてその行為を行っていた。本学の、おそらく女性教員らにそのようにしつけられたのであろう。最初は意識的にしていた行為が、無意識の動作として、あたりまえのこととしてあらわれた。この行為は、後で同じ机を使う他の学生が気持ちよく試験に臨むことができる。

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

お知らせ

※平成30年度宗教教育海外研修会※
(インド・ネパール研修旅行)

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 期 間 | 平成31年2月15日(金)~2月25日(月) |
| 行 先 | ペナレス、ブッダガヤ、クシナガラ、ルンビニ他の四大聖地を中心としたコース。 |
| 募集人数 | 先着20名 |
| 旅行代金 | 約25万円(参加人数やレートにより変動することがあります。) |
| 申 込 先 | 宗教教育センター (L校舎3階) |

★全食付!
★京女生のための特別なコースで、仏教四大聖地を訪れます!

※それぞれ詳細は京女ポータル、掲示板または宗教教育センターで確認してください。

食物栄養学科からの便り

⑥消しゴムのかす

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

「消しゴムのかす」は、だれでもやれる仕事しかさせてもらえないでしよう」と答える。「だれでもできること」を「大丈夫だ」と言ってもらえるようになるためには、工夫をこらして何回もくりかえす。そのなかで、はじめて認められるもの

湮標

今年も余すところ僅かとなった。この一年を振り返ると例年になく猛暑、豪雨災害などがあつた。私の知り合いも台風二十一号によって床上浸水や断水被害を受けた。

一方で毎年報じられるようなニュースもあつた。その一つはいじめに関するニュースである。大津市のある公立中学校では、「いじめはある」との前提で日頃から生徒指導をしているとのことであつた。大津市では二〇一一年に男子生徒が自殺した事件があり、それを教訓にしての対応であつた。

いじめはあつて欲しくない。しかし、頻発しているのも確かである。これまで自分の周囲でもいじめはあつたのではない。中にはいじめの被害者になったりした人もいふかも知れない。

親鸞聖人は私たちは欲にまみれ、その欲望が満足されなければ怒り、他人の幸せや成功を妬むような存在だと示されている。私たちは自分の意に沿わない相手に対して、決して寛容ではない。寛容であるところか攻撃的にさえる。このような人間が集まれば、いじめが起きるのはむしろ当然である。声高に「いじめはいじめせん」と叫んでも無くなるものではない。

『歎異抄』の中にも、私たちが人間について、「さるべき業縁のもよばさば、いかなるふるまひもすべし」とある。

悲しいことではあるが、縁さえ整えば私たち人間はどんなことでもしてしまうのである。そのことに蓋をして「いじめはだめだ」と叫んでも、本当の解決にはならない。

(普)



古代の宇宙観と現代の宇宙論

現代社会学部助教 道越 秀 吾

先日、民間企業が月旅行の計画を発表し話題を集めました。また、小惑星探査機はやぶさ2が、地球近傍小惑星リュウグウに到着したことも報道されました。人類が宇宙に本格的に乗り出す時代が近づいているのかもしれない。それに伴い、世間でも宇宙という言葉がよく使われるようになりました。ここでは宇宙に関するいくつかの話題を取り上げたいと思います。

中国の漢時代の書物「淮南子」によると、「宇宙」は空間を意味し、「宙」は過去・現在・未来の時間全てを表すそうです。つまり、宇宙とは、三次元空間と時間をあわせた四次元時空を表すということです。宇宙が時間と空間の全部だといわれても意味が分かりにくいかもしれませんが、しかし、これは現代の科学的理解に合致します。

夜空に見える星のほとんどが、太陽と同じ自ら光を発する恒星とよばれる天体です。太陽に最も近い恒星は、プロキシマ・ケンタウリという恒星で、約4光年の距離の位置にあります。4光年は距離の単位であり、約37兆キロメートルに相当します。光の速さで4年かかる距離という意味です。つまり、地球に光が届くまで4年かかる距離というわけです。

人類がいかに関心を寄せ、最も近い恒星でさえ、4年前の光を見ていることに相当するのです。条件が良ければ、肉眼でもアンドロメダ銀河が見えることがありますが、アンドロメダ銀河までの距離は約250万光年です。地球から見えるその姿はおよそ250万年前のものなのです。

このように、夜空に浮かぶ星々は、全て違う時刻の光を見ているわけです。遠くの宇宙を見通すとは、過去を見ることと同じです。宇宙が空間だけでなく時間の概念を内包するのも、意味があるように感じられます。

天動説 世界各地の神話や伝承で、宇宙の起源の話がよくとりあげられています。宇宙の起源や構造に

天動説的宇宙観とは、つまり地球が宇宙の中心であるというのを意味します。宇宙の中で地球がある地点は、特別な場所であるということになります。

インドの宇宙観 次に仏教が生まれたインドの宇宙観を取り上げます。世界の中心にあるとされたのが、須弥山という山です。この山を中心として、世界が形成されており、太陽や月もその周りを回るといいます。現代の観点で解釈すれば太陽や惑星などを含めた太陽系が、この須弥山とそれをとりまく世界と見ることができるといいます。

現代の宇宙論 須弥山とそれをとりまく世界が惑星系であるとすれば、小千世界とは、惑星系が太陽系以外にもたくさんあることを意味します。現代では、太陽系は銀河とよばれる巨大な星の集まった円盤の中の1つの惑星系にすぎないということがわかっており、銀河内には1000億個もの星があるとされています。つまり、小千世界は銀河に対応するといえるかもしれません。さらに、銀河は我々の属する銀河だけではなく、数多くの同じような銀河があるらしいことが20世紀に入りわかってきました。銀河も集団を作っており、銀河が100から1000個集まった集団を銀河団といえます。銀河団は中千世界と言え、それ以上を星々の他にたくさんあると考えると、小千世界を形成し、さらに、中千世界が千個で大千世界を形成すると考えます。

つまり、世界は階層構造をしており、この3つの階層を合わせたものを「大千世界」といいます。宇宙という言葉を三千大千世界という考え方が、現代の科学的な宇宙観にある側面では似ているといえるかもしれません。宇宙という言葉を三千大千世界という考え方が、現代の科学的な宇宙観にある側面では似ているといえるかもしれません。

法のことば

本師源信ねんごころに 一代仏教のそのなかに 念仏一門ひらきてぞ 濁世末代をしへける

七高僧の六人目は、日本の源信和尚(九四二―一〇一七)です。平安時代に大和国(奈良県)の当麻の里に生まれ、十三歳の時、比叡山に登って出家し、良源上人に師事して、天台宗の教学を修められ、若くして当代の賛美を一身に受ける学匠とされます。

ある時、その学徳を帝から讃えられて褒美に賜った品を、郷里の当麻に住む母に送ったところ、「後の世を導く僧とたのみしに、世を渡る僧となるぞかなしき」という歌を添えて、送った品が返されてきたのです。世俗の名譽に執着することを厳しく戒められた源信和尚は、その後、比叡山の横川に移ってひたすら仏道に励まれ、四十四歳の時に『往生要集』を著して、日本浄土教の礎を築かれました。そこで親鸞さまは、『一代仏教』の中で「濁世末代」の凡夫の為に「念仏一門」を開かれたと讃えられるのです。

天動説 世界各地の神話や伝承で、宇宙の起源の話がよくとりあげられています。宇宙の起源や構造に

天動説的宇宙観とは、つまり地球が宇宙の中心であるというのを意味します。宇宙の中で地球がある地点は、特別な場所であるということになります。

インドの宇宙観 次に仏教が生まれたインドの宇宙観を取り上げます。世界の中心にあるとされたのが、須弥山という山です。この山を中心として、世界が形成されており、太陽や月もその周りを回るといいます。現代の観点で解釈すれば太陽や惑星などを含めた太陽系が、この須弥山とそれをとりまく世界と見ることができるといいます。

現代の宇宙論 須弥山とそれをとりまく世界が惑星系であるとすれば、小千世界とは、惑星系が太陽系以外にもたくさんあることを意味します。現代では、太陽系は銀河とよばれる巨大な星の集まった円盤の中の1つの惑星系にすぎないということがわかっており、銀河内には1000億個もの星があるとされています。つまり、小千世界は銀河に対応するといえるかもしれません。さらに、銀河は我々の属する銀河だけではなく、数多くの同じような銀河があるらしいことが20世紀に入りわかってきました。銀河も集団を作っており、銀河が100から1000個集まった集団を銀河団といえます。銀河団は中千世界と言え、それ以上を星々の他にたくさんあると考えると、小千世界を形成し、さらに、中千世界が千個で大千世界を形成すると考えます。

つまり、世界は階層構造をしており、この3つの階層を合わせたものを「大千世界」といいます。宇宙という言葉を三千大千世界という考え方が、現代の科学的な宇宙観にある側面では似ているといえるかもしれません。宇宙という言葉を三千大千世界という考え方が、現代の科学的な宇宙観にある側面では似ているといえるかもしれません。

天動説 世界各地の神話や伝承で、宇宙の起源の話がよくとりあげられています。宇宙の起源や構造に

京都では毎年8月16日 盆で、食べ物や物を盛る物のようにならざるを得ない。『盂蘭盆経』の由来は、竺法護訳の『法華経』に由来する。しかし、この経典は6世紀までは訳者不明とされてきたことなどから、中国産の「偽経」と見なされてきた。そのため、お盆の中国起源説もあるが、実はそう単純ではない。この『盂蘭盆経』を「お盆」に注目して内容を調べれば、蘭盆とは器物の盆であると

誰もが知るあのトレイのお盆で、食べ物や物を盛る物のようにならざるを得ない。『盂蘭盆経』の由来は、竺法護訳の『法華経』に由来する。しかし、この経典は6世紀までは訳者不明とされてきたことなどから、中国産の「偽経」と見なされてきた。そのため、お盆の中国起源説もあるが、実はそう単純ではない。この『盂蘭盆経』を「お盆」に注目して内容を調べれば、蘭盆とは器物の盆であると

増谷文雄著 『ブツダ・ゴータマの弟子たち』 一九九七年十一月

増谷氏は、自らあとがきで次のように記しています。「かくして、わたしは愚かなる弟子たちをも語り、また、名もなき弟子たちにも語り及びました。女性の弟子たちをも語り、在家の弟子たちにも語り、いかに泥臭く、人間臭いぶん、それを究明したいというまなざしから編み上げられた異色の書物です。

授業では時間の都合上、なかなか触れることの難しい釈尊の様々な弟子たちについて、本書を手にとり、一筋縄ではいかない仏教史の深み一端に触れることをお勧め致します。

シリーズ 智慧の蔵 20

『ブツダ・ゴータマの弟子たち』

増谷文雄 著 現代教養文庫 一九九七年十一月

今回、ご紹介するのは、仏教の開祖である釈尊の弟子たちについて、とても分かりやすく解説した書物です。書名の中の「ブツダ」とは、みなさんが授業で習ったように、古代インドの言葉であるサンスクリット語で、「目覚めた人、覚醒した人」を意味し、「ゴータマ」とは「最上のタマ」(牛「ゴ」を意味し、一頭の苗字を指します。まとめる、「ブツダ・ゴータマ」とは、「最上の牛」と呼ばれる家系から出た目覚めた人」という意味で、要するに釈尊のことを指しています。その釈尊が

どんな生涯を歩んだかについては、みなさんすっかりと授業でお聞きのことと思いますが、では、その釈尊の人格に感化されて周りに集い、帰依して弟子になった人たちは、どんな人たちだったのでしょうか。みなさんのうち、あるいは、釈尊の代表的な「十大弟子」について詳しくお聞きになった方もいらっしゃいます。また、あるいは、もともと賢明だった「サリッパッタ」と、もともと神通力に秀でていた「マハーモッガラーナ」という「二大弟子」についてのお聞きになった方もいらっしゃる。著者な仏教学者である

増谷氏は、自らあとがきで次のように記しています。「かくして、わたしは愚かなる弟子たちをも語り、また、名もなき弟子たちにも語り及びました。女性の弟子たちをも語り、在家の弟子たちにも語り、いかに泥臭く、人間臭いぶん、それを究明したいというまなざしから編み上げられた異色の書物です。

授業では時間の都合上、なかなか触れることの難しい釈尊の様々な弟子たちについて、本書を手にとり、一筋縄ではいかない仏教史の深み一端に触れることをお勧め致します。

著者な仏教学者である



(安田 章紀)